



「ふっくりんこ蔵部」

CMに吉本辰也さん登場!!

9月20日北斗市にて、道南『ふっくりんこ蔵部』のCMが函館山をバックに撮影され、JA今金町から 稲作部会副会長"吉本辰也"さんが出演されました。テーマは"あなたにだけ届けるお米"、北海道での認知 度を上げて道内食率のアップを目的として4パターンの撮影が執り行われました。当日は雲が多く二度の中 段があり撮影には2時間もかかり、吉本さんもお疲れの様子でした。CMはふっくりんこへの情熱と愛情が 詰まった内容となっており、10月13日からSTVテレビにて放映されます。乞うご期待!!





↑ 真剣です!!



打合せ中



今年の出来には自信があ ります!



↑ 撮影はこんな感じです



北海道の雄大さを表現し ています



この日は雲が多くて撮影に 2時間かかりました・・・



↑ 「ふっくりんこ」の里、函 館山をバックに撮影です



ん!



こんなに多くのスタッフが係 わっています



太陽が出ないと撮影できません



吉本さんの作業風景です

CHERONIC TOPICS

今金町を支える担い手たち!「産業後継者育成奨励金交付式」



9月7日今金町役場において平成24年度産業後継者育成奨励金交付式が開催されました。 平成24年度の産業後継者は農業後継者が4名、河田孝幸さん、鈴木陽仁さん、土橋龍二さん、本塚羽さん、商業後継者が2名、石田啓祐さん、今岡勇樹さんの6名でした。交付式には外崎町長をはじめとした各関係機関の代表者が臨席され、小田島組合長・小川商工会長よりこれからの今金町を支える担い手たちへ激励の言葉が贈られました。これからの今金町の主役として活躍されることを期待しています!!

Aコープ今金店にて「"新米"店頭精米販売」始まりました。

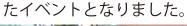


9月21日、いよいよ待ちに待った"新米"がAコープいまかね店に並びました。品種は「ゆめぴりか」「ななつぼし」「ふっくりんこ」の三品種です。Aコープいまかね店では以前より玄米をその場で精米する「店頭精米」を行っており、精米したてのツヤツヤで美味しいお米をその場でご購入することができます。今年のお米はタンパクが低く、収量もあり食味も良好ということです。贈答品など機会がありましたら是非お試し下さい。

「さっぽろオータムフェスト2012」出展

9月21日(金)~9月24日(日)の4日間、大通公園8丁目会場ふるさと市場にて今金町が出展され、JA今金町、(有)小川食品、(有)うまいベイこだわり工房、ワークショップいまかね、小西豆腐店の事業者が出展致しました。今年は天候にも恵まれ会場は例年にない程の賑わいと熱気で、各事業者とも予想を上回る売れ行きに午前中で完売する事業者もあり、来場のお客様にはご好評を頂きました。また「STVラジオ、いつも聞いてるよ!」と、ラジオ配信がきっかけで今金町に興味を持ったお客さんも多数おりラジオCMの成果が感じ取れました。他にもマザーズポケット(代表・小川ひとみ)による絵本「だいすき!だんしゃくん」の読み聞かせが行われ多くの子供の興味を引いていました。

さっぽろオータムフェストではたくさんの方にご来場頂き今金町の魅力をいっぱい発信でき





米出荷始まる



まりました。また、同月13日には平年より1週間ほど早く今金町玄米バラ集出荷調整施設へ出荷が開始され、今年最初の受入を記念し式典が挙行されました。式典では外崎町長や小田島組合長から挨拶をいただき、祝い酒が生産者に贈られました。今年最初の出荷を行った生産者は吉本辰也さん、村上忠弘さんです。また、導はが始まる前に施設の従業員に対して安全指覚が行われ作業の危険性について確認し、注意して作業安全に努めるよう指導を受けました。

『今金男しや《』 共同選別始まりました



して小田島組合長、内ヶ島専務理事から訓示が述べられ、特に小田島組合長からは「ブランドを信頼して購入して下さるお客様の気持ちを忘れずに、体調を崩さないよう、明るい職場にしていきながら作業に励んで下さい。また、作業中の事故にはくれぐれも注意して下さい。」との言葉がありました。その後、担当職員と作業員とで品質・規格などを確認する目揃え会が行われ選別作業が開始されました。今年の馬鈴薯はライマン価が高く食味は良好で、形状も例年に増して丸く歩留まりが良いとのことです。

小豆収穫最盛期



り、生育ムラ・遅れが心配されましたが、その後の天候により平年並までもちなおすことができました。今年の小豆は粒度がやや小粒、収量は平年並みとなっており、価格については昨日様高値で取引がされております。全道ではは一切に際しては、アレルゲン物質は一切混入は出いよう十分注意してさい。また青莢等の水ますの高いものの混入はムレやカビの原因となりますので必ず取り除いて出荷をお願い致します。有利販売につなげるためにも、組合員の皆様には更なる農協出荷への結集をお願い致します。

秋まき小麦播種終盤



9月14日、平 成25年産秋を 小麦の播種が 始まりました。 25年産の作付 予定面積は24 のようではです。

播種作業は降雨により若干遅れ9月30日現在では予定面積の半分の播種となっており、作業の遅れが心配されます。極端な遅まきは減収の要因となりますので、春まき小麦の初冬播き及び翌春の播種を検討してみてはいかがでしょうか。今後、融雪の遅いほ場や滞水しやすいほ場では、雪腐れ病が懸念されます。雪腐れ病は融雪後の茎数が大幅に低下し、収量の減収となりますのでしっかりと対策をしましょう。無人へりによる雪腐れ防除の申込みは販売課 坂上までお願いします。

25年産秋まき小麦、目標粗原収量10aあたり558kg、全量1等を目指しましょう。

今後の農作物管理

今後の農作物管理

生育(早5日)

・透排水性の改善を

稲わらは、ほ場から搬出し、ほ場の乾燥化を促しましょう。 コンバインでの枕地や轍(わだち)の表面水は溝切りを行い、ほ場外に排水しましょう。 ほ場が乾燥している状態で心土破砕を施工し透水性を高めましょう。

┃・畦畔の補修を

収穫作業などで傷んだり、もともと低い畦の補修を行い、来年の水管理に備えましょう。

- 土壌診断に基づいた適正施肥を

長年の土壌改良や施肥により、本田・苗床とも養分のバランス が崩れています。3年に一度は土壌診断を受け、土壌改良、施肥 改善を行いましょう。

秋まき小麦(遅3日)

は種について

降雨によりは種作業は若干遅れています。極端な遅まきは減収要因になるため、まだ終わってない場合は早急には種するか春まき小麦の初冬播き及び翌春は種を検討しましょう。

雪腐れ病の防除を行いましょう

融雪の遅いほ場や滞水しやすいほ場では、雪腐れ病が懸念されます。越冬前(根雪前)の防除や翌春の融雪剤散布等を実施しましょう。

大豆(早3日)

天気を考慮し適期収穫を!

ほ場の成熟期、子実水分を確認し、収穫前には汚粒防止のため、わい化病株や雑草を抜き取りましょう。

<コンバイン収穫の目安>

子実水分20%以下、茎水分40%以下。

汚粒防止のため、収穫作業は晴天の日中に行う。

豆類

畑

ダイズシストセンチュウの被害が発生したほ場では、次の豆類作付けまでの間隔をあける、クローバ類や抵抗性品種を導入するなど、センチュウ密度を減らす対策を検討しましょう。

てんさい(早4日)

|・集荷時期に基づき計画的に収穫しましょう

ほ場が過湿状態で収穫行うと、土砂の混入が多くなるので注意 しましょう。

次年度に向けたほ場づくり

茎葉は、収穫後できるだけ早くすき込みましょう。 茎葉はすき込むことにより、減肥することが可能となります。

畑作物共通

次年度の作付けに向けて、土壌診断を行いましょう。

収穫が終わったほ場は、土壌(15~20cm)を採取しましょう。

▪pHの改善

作物の生育不良などは土壌の酸性化が原因による場合があり ます。

土壌診断値に基づき、秋のうちに炭カルなどで酸度矯正を行っましょう

次年度の予定作物が馬鈴しょの場合はpH5.3~5.5(y1値により決定)、大豆、小豆、てんさい等の場合はpH5.8に調整しましょう

- 適正な施肥

ほ場における養分の蓄積状態とバランスを知り、作物にとって 適正な養分状態に調整することが大切です。

堆肥を定期的に投入しているほ場は、加里過剰になっている場合があります。加里成分を抑えた肥料を施用し効率的な施肥を計画しましょう。

牧草 飼料用とうもろこし(早5日)

貯蔵粗飼料の把握

粗飼料確保量の点検,粗飼料分析を実施しましょう。 今後、大雨や台風等により冠水や倒伏被害を受けた場合は、 サイレージの発酵品質を確認するとともに、必要に応じて給餌の 際にカビ吸着剤の使用を検討してください。

石灰質資材の施用

草地は播種後年数が経つに従い、土壌の酸性化が進み、牧草の収量が低下します。酸性化を防ぐために石灰質肥料を施用しましょう。施用の目安としては、2~3年毎に炭カル45kg~60kg程度を表面施用しましょう。

土壌採取しましょう

来年の適正な施肥のため、土壌分析を行いましょう。計画的に毎年、何筆か調査し、植生や施肥について検討しましょう。

維持草地は、土壌の表面から5cmを10カ所くらいとり、草地更新とデントコーン予定の土壌は、深さ15~20cmで5カ所ほど採取しましょう。

飼養管理

畜

産

分娩前後の飼料給与

(肉用牛)増し飼いや(酪農)乾乳牛の前期と後期に分けた飼料給与により分娩後の経過を改善しましょう。

(肉用牛・酪農)ボディコンディションや(酪農)乳量・乳成分に 注意し、種付け前の栄養管理を修正しましょう。

(肉用牛)初乳の給与

自然は育や人工は育の別に関わらず、消毒や換気の改善などで衛生的な環境に改善するとともに、人工は育の場合は良質な初乳を十分給与しましょう。また、人工ほ育であっても、子牛の抗体価を十分上昇させるために、できる限り母親の初乳を飲ませましょう。

・(肉用牛)子牛の発育改善

自然ほ育による子牛の発育は、生時体重や母牛の乳量の影響が大きい。生時体重を測定するとともに、子牛の吸乳行動や発育状況をよく観察し、交配計画や繁殖牛の保留の際の参考としましょう。また、子牛の別飼い飼料摂取の競合を緩和するため、子牛の月齢に合わせた親子群分けを行い、温水を給与するなどにより、ほ乳子牛の固形飼料摂取量を

高める工夫を行い、子牛の発育改善を図りましょう。

ブロッコリー

下葉の葉縁がV字に黄変し、蔓延すると花蕾にも症状が拡大 する「黒腐病」の発生が多くなる時期です。

特に10月中旬~下旬収穫作型の「スピードドーム」は本病が発生し易いため注意が必要です。「スターナ水和剤」や「コサイド3000」等で予防的に防除を行いましょう。

だいこん・こかぶ

気温が下がる10月は、白さび病(ワッカ症)発生に注意が必要です。「ハチハチ乳剤」は、害虫防除と白さび病防除を同時に行えます。

使用時期に注意し、適正に防除を行いましょう。

園芸

ミニトマト

気温が下がる10月は、着色が遅くなるとともに裂果の発生が増えます。土壌の過乾燥、ハウス内の過湿(特に早朝)により裂果の発生は助長されます。

明け方のハウス内は過湿状態になっており、モヤがかかっています。気温の低い朝でも一度モヤ抜きをし、除湿を行ってから日中の温度管理(20~25℃)を行いましょう。

夏が過ぎ、樹勢が落ちると、うどんこ病の発生が心配されます。特に昨年発生したほ場では引き続き発生しやすいため注意し、「アフェットフロアブル」「トリフミン乳剤」等により灰色かび病との同時防除を行いましょう。

期待の大豆新品種 登場!!

9月12日、大豆の新品種現地研修会が行われ、栽培実証展示ほ場、八束地区の境田哲哉氏ほ場にて「ゆめのつる」、白石地区の大場誠一さんほ場にて「中育63号」の特性について中央農試の職員や普及センター立野専門普及指導員より説明をうけました。今回の現地研修は、組合員をはじめJA職員、役場、普及センター、若松・北檜山のJA職員など多くの人が参加され開催されました。





今回取り上げられた品種の「ゆめのつる」と「中育63号」は平成25年より作付本格普及する 予定となっております。詳しい詳細については販売課 坂上までお願いいたします。

ゆめのつる

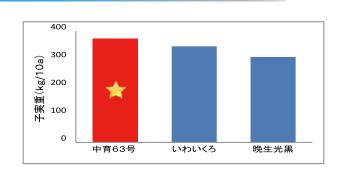
「ゆめのつる」はダイズシストセンチュウR3抵抗性を持ち、慣行品種である「ユウヅル」と比較すると倒伏が少なく多収が見込まれる晩生型の黄大豆です。裂皮が少なく、外観品質が良いのが特徴で、従来の大豆の欠点が改善された期待の新品種となっています。

H23年の「ゆめのつる」現地実証試験結果(各10a、各農業改良普及センター)

	品種名	出芽良否	成熟期	倒伏程度	成熟期における				子実重	同比	10	- #1 -	裂皮粒	
試験場所			(月日)		主茎長	主茎	分枝数	最下着莢	(kg/	+ 様	検査 等級	百粒重 (g)	率 (%)	しわ 程度
					(cm)	節数	(/株)	位置(cm)	10a)		,1 day			
今金町	ゆめのつる	良	10/18	無	81	14.5	2.9	14.5	341	111	大粒3等	44.6	2.6	無
	ユウヅル	良	10/16	無	83	15.6	3.7	13.6	306	100	大粒3等	47.0	34.0	無
 厚沢部町	ゆめのつる	良	10/12	無	80	14.0	2.8	15	372	106	3下	48.4	1.3	微
净火咖啡	トヨムスメ	良	10/1	無	67	11.0	4.1	15.5	350	100	3下 ~合格	37.0	3.9	中
北斗市	ゆめのつる	良	10/6	無	62	12.7	3.5	18.8	369	116	合格	39.7	0.4	無
	トヨムスメ	良	9/28	無	49	10.5	3.2	10.2	319	100	合格	33.3	0.9	無

中育63号

「中育63号」は黒大豆では初めてのダイズシストセンチュウR3抵抗性をもった品種で、慣行品種である「いわいくろ」と比較すると収量は多収であり、外観の品質も同等程度とされています。成熟期は1~6日程遅い晩生です。道南地域におけるセンチュウ等の課題に対して、高い効果が期待できる品種となっています。



どちらもこれまでの品種の欠点を克服しさらに道南地域により適応した特性を持っています。 今金町でもこれから中心的な品種になれるのか、今後の動向に期待大です。

さん

初田地区



をご紹介します。 ナー。第10回目は初田地区の日置勇馬さん 今金町を担う若者達を紹介するコー

今年からは青年部にも加入され、これから 思い就農、2年目になります。 ていましたが、自らが経営に携わりたいと 日置さんは高校卒業後に一般企業に就職

の活躍に期待大です!!

《プロフィール》

日置 勇馬 (ひおき ゆうま)32歳

北海道檜山北高等学校卒 (就農2年目)

《経営作物》 水稲、 ミニトマト、アスパラ、ビート 大豆、 小豆、そば、種馬鈴薯、

《家族構成》 日置 紳 映枝 (妻33歳) (父 58 歳) 涼 子 晟脩 (母57歳 (子3歳

瑠斐(子3歳)

《農業していて感じること》

出来が大きく変わっていきます。 自然が相手の農業では、その時の状況によって作物の

分にやりがいを感じています。 質・数量を確保するということの難しさを実感しました。 就農して2年が経ちますが、状況に流されず、安定的な品 しかし、同時にどうこの課題を解決していくのかという部

か、色々と試行錯誤していきたいです。 安定した生産、安定した経営を行う為にはどうすればいい

《趣味》 旅行、車など

《余暇の過ごし方》

子供と遊んだり、家族で買い物に出かけたりしています

《今後の夢》

ある農業経営をしていきたいと考えています。 新たな作物の導入や栽培方法・技術を取り入れ、 新しい事にどんどんチャレンジしていきたいです。



日本一の今金男爵を 守りましょう!

~ジャガイモシストセンチュウの 拡散防止にご理解・ご協力下さい~

ジャガイモシストセンチュウの侵入・拡散を防ぐために

- ①ジャガイモシストセンチュウは、土に混じって侵入・拡散します。関係 者以外は畑に入らないでください。もし入る場合は靴を必ず洗い、畑か ら出た後も必ず洗ってください。
- ②種芋や苗木、球根などを購入(ホームセンターなど)する場合、発生地域から知らずのうちに侵入させてしまうことのないようにお願いします。
- ③中古の農機具を購入した場合、必ず洗浄して土砂の付着が無いことを確認してから使用してください。
- ④魚釣りや山菜採りに出かける場合も畑に入らないように注意してください。

「元気!! いまかねプロジェクト」 STVラジオCM配信中

9月25日、デ・モーレンにて10月から12月配信分を収録

月	出演者	所 属				
	渡辺寛進	農家				
10月	樋口洋一	農家				
	上田博章	ヰセキ農機				
11月	佐薙孝弘	JA今金町 経営課				
	垣本真子	認定こども園				
	さっぽろ今金会					
12月	早坂義洋	今金交番				
	小玉悠嗣	JA今金町 経営課				
	安西朋之	安西商会				



!!募集!!

JA 今金町女性部 (若妻会、女性部、いちい会) 加入していつもと違う楽し い時を過ごしませんか?

問い合わせ JA 今金町女性部 事務局 経営課 螺良道子 82-0212



JA今金町HPブログ更新中

URL: http://ja-imakane.or.jp/

携帯電話でも見れます



- ◇発行 今金町農業協同組合 ◇住所 〒049-4397 北海道瀬棚郡今金町字今金 141 番地
- ◇電話 0137-82-0212(直通) FAX 0137-82-0854 ◇編集 営農部 農業経営課 ◇印刷 株式会社三誠社